

# Digital Drum DD-610(J) Owner's Manual

# 安全上のご注意

## デジタルドラムセットのお手入れ

デジタルドラムセットを長くご使用頂くために、以下のルールを守ってください。

### 保管場所について

変形、変色、または重大な損傷を防止する為に次のことを避けて下さい。

- 直射日光
- 高温(熱源のそば、または日中の車内)
- 過度の湿気
- 過度のほこり
- 強い振動

### 電源について

- 装置を使用していないときは電源を消してください。
- 専用ACアダプタをご使用ください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 雷が近づいたときはACアダプタを外してください。
- 電気ヒーターやオーブンのような大きな電力を消費する機器と同じコンセントにACアダプタを差し込まないで下さい。また、音質が落ちたり、操作エラーが発生したり、損傷が発生する可能性があるためマルチプラグアダプタは使用しないで下さい。

### ケーブルやACアダプタの抜き差しについて

- 本体や接続されている他の機器の損傷を防止するために、装置を接続したり、接続を外したりする前に、電源スイッチをオフにしておいて下さい。

### 取り扱いと運搬について

- 音源モジュールのコントロール部、コネクタ、またはその他の部品に過剰な力を加えないようにして下さい。
- ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持って外し、決してケーブルを引っ張って抜かないで下さい。
- 装置を移動する前に全てのケーブルを外してください。
- 装置を落下させたり、ぶついたり、または重いものを載せたりして物理的ショックを与えると、傷ついたり、さらに重大な損傷が発生します。

### クリーニングについて

- キャビネットおよびパネルは乾いた柔らかい布で拭いて下さい。
- 頑固なほこりやよごれには少し湿らせた布を使用して下さい。
- アルコールやシンナーのようなクリーナーは決して使用しないで下さい。
- ユニットの上にビニール系統の物を置かないで下さい(ビニールが付着し表面が変色します)。

### 電気干渉について

- この装置はデジタル回路を含んでおり、ラジオ、TV受信機のそばに近づけると、干渉を起こすことがあります。もし干渉が発生したら、影響を受けた装置から離して下さい。

MEDELIによる承認が明白でない本機器の変更及び修正を行った場合、使用するユーザー様の権限が無効となる場合があります。

# 目次

<b>DD-610J について</b> .....	4	<b>レコーディング</b>	
<b>音源モジュール</b>		録音の準備.....	15
フロントパネル.....	5	録音の開始と停止.....	15
サイドパネル .....	6	<b>コーチモード</b>	
LCDディスプレイ.....	7	コーチモードについて.....	16
<b>セットアップ</b>		コーチモード・コントロール.....	16
パッド・ペダルの接続.....	8	QUT CNT(クワイエットカウント).....	16
<b>機能</b>		CHG UP(チェンジアップ).....	17
専用アダプターの接続.....	9	BEA CHE(ビートチェック).....	18
電源のオン/オフ.....	9	<b>DBT(ダブルベーストリガー機能)</b>	
<b>クイックプレイ</b>		DBT機能をオンにする.....	19
ドラムキットとパッドボイスについて.....	10	<b>テンポ</b> .....	19
演奏方法について.....	11	<b>ユーティリティモード</b>	
<b>ドラムキットの選択・ユーザーキットの作成</b>		ドラムパッドの設定変更.....	20
プリセットキットとユーザーキットについて.....	12	音源モジュールセッティング.....	21
ドラムキットのボリューム調整.....	12	<b>トラブルシューティング</b> .....	22
パッドボイスのボリューム調整.....	12	<b>プロンプトメッセージ</b> .....	22
ユーザーキットの保存.....	13	<b>Specifications</b> .....	23
<b>ソングと一緒にプレイ</b>		<b>付録</b>	
ソングと一緒にプレイする.....	14	ドラムキットリスト.....	23
ドラムパートのミュート.....	14	ドラムボイスリスト.....	24
メトロノーム.....	14	ソングリスト.....	26
		GMドラムキットリスト.....	27
		GM音源リスト.....	28
		MIDIチャート.....	29

# DD-610Jについて

## リアルなアコースティックドラムサウンドを再現

新たにサンプリングされたサウンドを起用し、大幅に音質を向上。音の強弱やニュアンスもより再現し易く調整し、リアルなアコースティックドラムを叩いている感触を、自宅でも手軽に楽しめるようセットアップされています。また、各パッドごとにベロシティやタッチ感度など細かい設定が可能なおえ、技術向上にも欠かせないコーチ機能や録音機能も搭載。次世代のミュージシャンを目指す貴方をMEDELIがサポートいたします。

## 省スペース設計でコンパクトに

アコースティックドラムは非常にスペースを取りますが、MEDELIデジタルドラムはプレイ後にコンパクトに収納が可能です。両サイドのアームバーを内側にたたむだけですので、容易にスペース確保が可能です。

## ダブルベーストリガー機能搭載

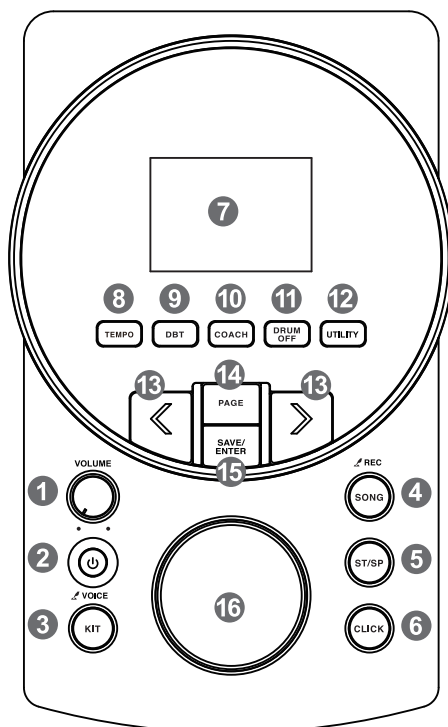
シングルペダルでも2バスを容易に再現できる、ダブルベーストリガー機能を搭載。

## コーチモードでドラムスキルを向上

ドラムの演奏に重要なリズムキープに役立つコーチモードを搭載。3種類のトレーニング方法で、プレイに磨きをかけましょう。

## 音源モジュール

## フロントパネル



## 1. [VOLUME]ノブ

出力レベルを調整します。時計回りに回すと、音量がアップします。

**Note:**

電源オン/オフの際はボリュームを絞った状態で行ってください。

## 2. [POWER]ボタン

メイン電源のオン/オフをおこないます。

## 3. [KIT/VOICE]モード選択ボタン

短く押す：ドラムキットモード  
長押し：ボイスモード

## 4. [SONG/REC]モード選択ボタン

短く押す：ソングモード  
長押し：レコーディングモード

## 5. [START/STOP]ボタン

ソングのスタート/ストップをおこないます。

## 6. [CLICK]ボタン

メトロノームのスタート/ストップをおこないます。

## 7. LCDディスプレイ

各種パラメーターやモードを表示します。

## 8. [TEMPO]ボタン

テンポを表示し、[<]/[>]ボタンで調整をおこないます。

## 9. [DBT]ダブルベーストリガーボタン

ダブルベーストリガーのオン/オフをおこないます。  
DBT機能をオンにした場合、バスドラムを1回押すだけで、2連、3連のキックサウンドを再現することができます。  
2バスペダルの技術を容易に再現可能です。

## 10. [COACH]ボタン

トレーニングモードのオン/オフをおこないます。

## 11. [DRUM OFF]ボタン

ソング再生時にドラム音をミュートします。

## 12. [UTILITY]ボタン

ユーティリティモードになります。

## 13. [&lt;]/[&gt;]ボタン

パラメーターの調整をおこないます。

## 14. [PAGE]ボタン

各モード選択の項目を切り替えます。

## 15. [SAVE/ENTER]ボタン

キットやパッドのセッティング状態を、ユーザーキットへ保存します。

## 16. ダイヤル

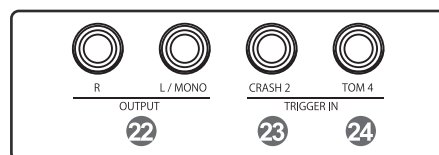
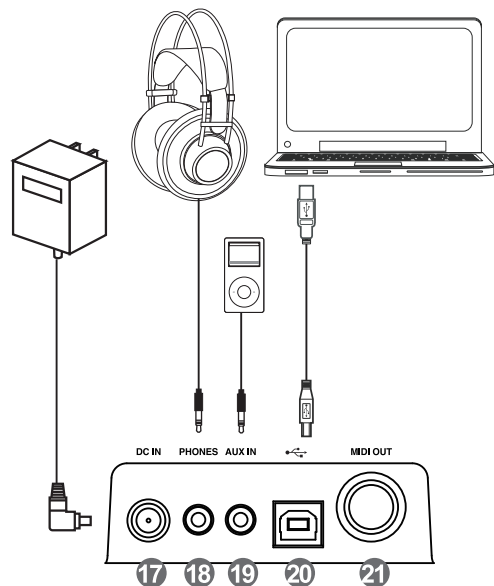
回転させることでパラメーター変更を素早くおこなえます。

# 音源モジュール

## サイドパネル

### Note:

本機器および接続機器の誤作動や損傷を防ぐため、音源モジュールに接続する際は、全ての機器の電源がオフになっている状態でおこなってください。



#### 17. DCジャック

専用のアダプターを接続します。

#### 18. [PHONES]ジャック(1/8"ステレオフォン)

市販のヘッドフォンを接続します。  
ヘッドフォンを接続していても、アウトプット  
ボリュームはミュートされません。

#### 19. [AUX IN]ジャック(1/8"ステレオフォン)

MP3やCDプレーヤーなどの外部音源を入力します。  
入力された音声は、本機アウトプットから出力され  
ます。

#### 20. USB 端子

USBケーブル経由でMIDI信号の送信が可能です。

### Note:

MIDIデータの送信のみ可能です。

#### 21. [MIDI OUT]コネクター

MIDIデータを他のMIDI機器へ送信します。

#### 22. アウトプットジャック(L/MONO,R)(1/4"モノラルフォン)

アンプまたはオーディオ、ミキサーへ接続します。  
モノラルアウトプットでの接続の場合は、L/MONO端子  
に接続してください。

#### 23. [CRASH 2]ジャック(1/4")

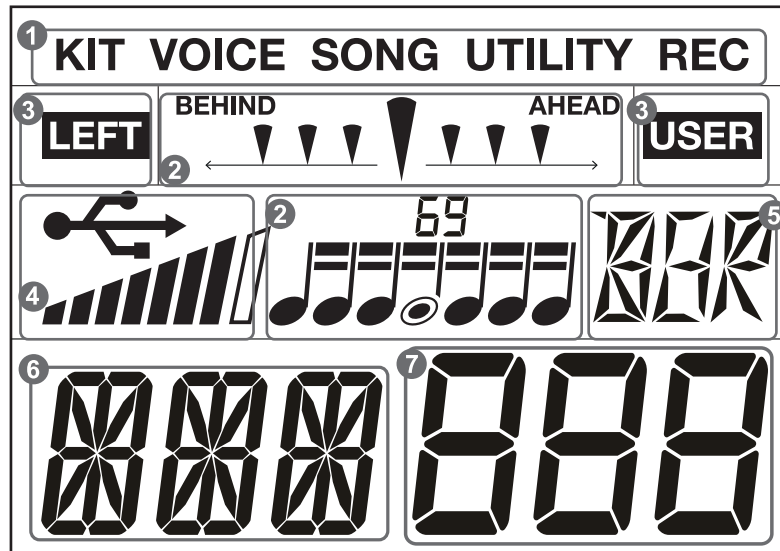
クラッシュシンバルパッド2(別売り)を接続します。

#### 24. [TOM 4]ジャック(1/4")

タムパッド4(別売り)を接続します。

## 音源モジュール

## LCD ディスプレイ



## 1. モード

現在選択されているモード名が表示されます。  
[KIT・VOICE・SONG・UTILITY・REC]

## 2. コーチモード

ビートの正確さやリズムタイプを表示します。

## 3. セカンドモード

メインの複線となるモードが選択されている時に表示されます。

## 4. USB接続表示とレベルメーター

USB端子に外部機器が接続されている時にUSBマークが表示されます。  
また、各パッドを叩いた際に音の強弱を表示します。

## 5. パッド名

現在選択されているパッド名が表示されます。

## 6. パラメータータイプ

現在選択されているパラメーターの種類を表示します。  
(例：VOL-ボリューム、KIT-キット)

## 7. パラメーター値

各パラメーターに対応する数字を表示します。

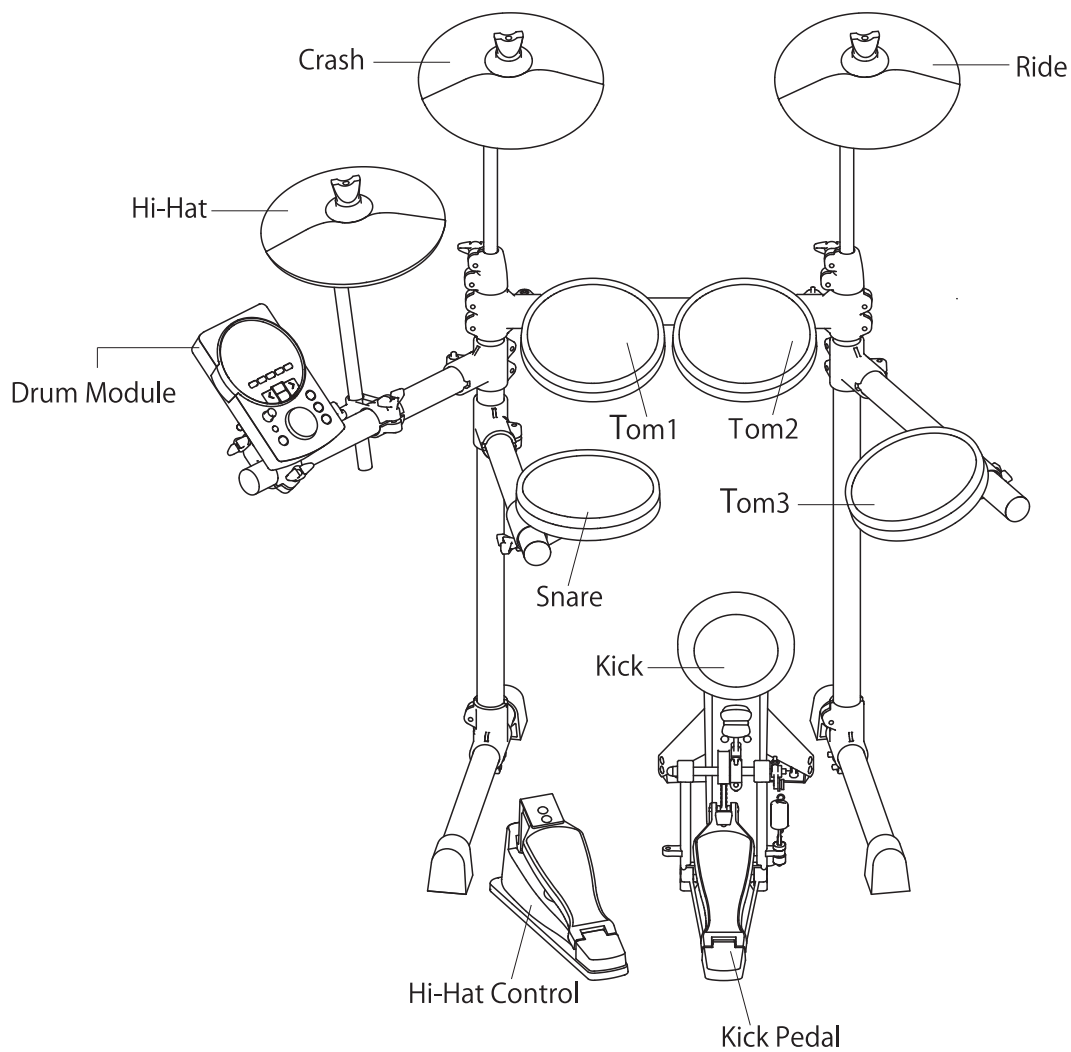
# セットアップ

## ※注意※

本製品の組み上げ、各機器、パッドとの接続時は感電や思わぬ事故を未然に防ぐため、音源モジュールおよび接続する機器の電源を切った状態でおこなってください。

## パッド・ペダルの接続

音源モジュールから各パッドへケーブルを接続します。ケーブルの先端にタグが付いており、接続先のパーツ名が明記されています。必ず対象のパッド、ペダルと一致するように接続してください。





## 専用アダプターの接続

1. 音源モジュールの「DC IN」に専用アダプターを接続します。
2. 専用アダプターをコンセントに接続します。

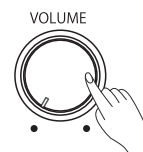
### Note:

1. 専用アダプター以外は使用しないでください。
2. 音源モジュールの電源をオフにする際は、必ずボリュームをゼロにしてください。また、長時間プレイされない場合は、アダプターを外し、コンセントから抜いてください。

## 電源のオン/オフ

### 電源のオン

1. マスターボリュームツマミがゼロになっていることを確認してください。
2. [POWER]ボタンを押してください。
3. ヘッドフォン、またはオーディオアンプのボリュームを上げてください。
4. パッドを叩きながら徐々にボリュームを上げてください。  
好みの音量になったら止めてください。



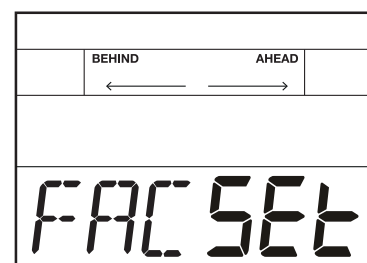
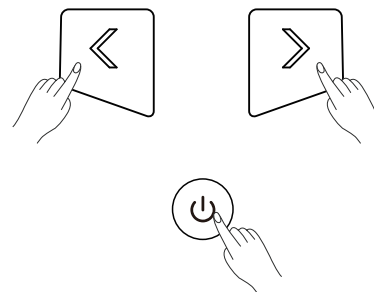
### 電源のオフ

1. 接続されたアンプ、音源モジュールのボリュームをゼロにします。
2. はじめに接続されているアンプ、その他の機器の電源をオフにします。
3. 最後に音源モジュールの電源をオフにします。

### 初期化方法(工場出荷時の状態に戻したい時)

以下の手順で音源モジュールのデータを工場出荷時の状態に戻すことが可能です。

- a) 音源モジュールの電源オフの状態ですべてのボタンを両方押し続けます。
- b) 音源モジュールの電源をオンにします。
- c) LCDディスプレイに「FAC SET」と表示され、音源モジュールのデータが工場出荷時の状態になります。



### 自動電源オフ機能

電源がオンの状態で、約30分間何も動作がおこなわれない場合、自動的に音源モジュールの電源がオフになります。その場合、電源オン時に変更したプログラムは自動的にセーブされませんのでご注意ください。

# クイックプレイ

## ドラムキットとパッドボイスについて

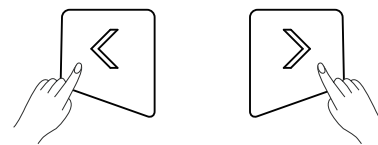
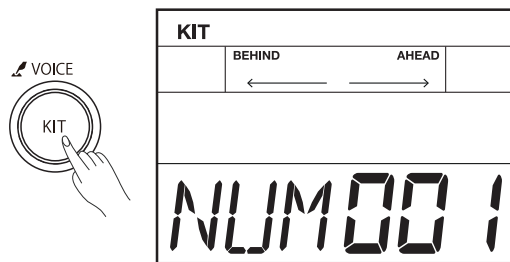
デジタルドラムは、各パッドごとに細かな調整が出来る仕組みを兼ね備えています。シンプルにドラムプレイを楽しみたい場合は以下の手順に従って演奏を開始してください。

難しい設定をおこなわずとも、アコースティックドラムと同じ感覚ですぐに演奏が可能です。

1. [KIT/VOICE]ボタンを押して右のLCDパネルと同じ表示にします。

[NUM 001]はキットナンバーを示しており、001番はアコースティックドラムを再現したキットです。

2. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、30種類(025~030はユーザーキットです)の中から好きなキットを選んで演奏を開始してください。  
キットのバリエーションは、23ページの「ドラムキットリスト」を参照してください。



## パッドボイスの変更

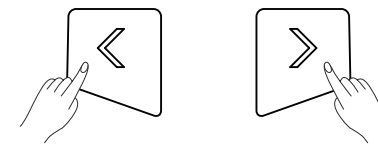
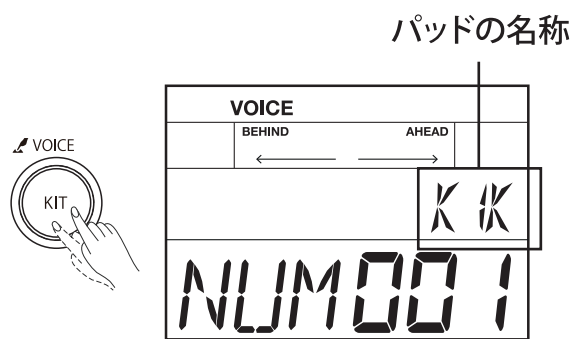
ドラムキットは全てのパッドの音が切り替わりますが、各パッドごとに好みのボイス(音色)を選択することが可能です。

1. [KIT/VOICE]ボタンを約2秒間押し続けて、右のLCDパネルと同じ表示にします。  
※パッドの名称は異なるパッド名が表示される場合があります。

2. ボイスを変更したいパッドを叩いてください。  
叩いたパッド名がLCDディスプレイに表示されます。

3. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、226種類(ハイハットのみ9種)の中から好きなボイスを選択します。対象のパッドの変更が完了したら、別のパッドを叩いて、同じ作業を繰り返しおこないます。

この変更は自動的に保存されませんので、変更内容を保存するには13ページの「ドラムキットの保存」を参照してください。



## 演奏方法について

アコースティックドラムにより近い感覚で演奏を楽しめるよう、スタンダードなドラムテクニックをご紹介します。

### ドラムパッド

スネア、タムパッドは全て同じパッドです。叩く時はなるべく中心付近を狙うように心がけましょう。叩く強弱によって音色や音量が変化します。

### シンバルパッド

シンバルパッドはラバー部分を叩いてください。ドラムパッド同様、叩く強弱によって音色や音量が変化します。

### チョークプレイ

ライドシンバルとクラッシュシンバルのみ、チョーク機能がついています。シンバルを叩いた後にすぐ右の図のようにシンバルのエッジ中心付近(凹凸がある部分)をつまむことで、瞬時に音がミュートされます。

### ハイハットペダル

ハイハットペダルは単体でも発音しますが、ハイハットシンバルの音色に変化を与える効果があります。

#### オープン・ハイハット

ハイハットペダルを踏まない状態でハイハットを叩きます。

#### クローズ・ハイハット

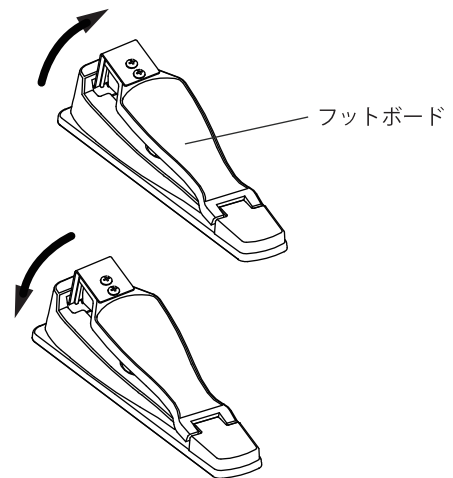
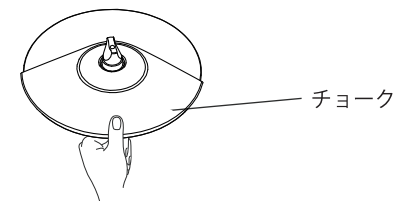
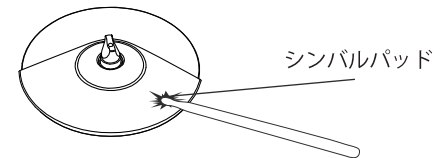
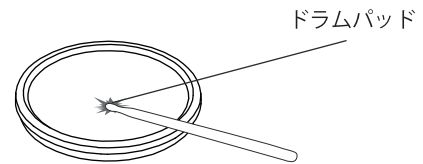
ハイハットペダルを踏んだ状態でハイハットを叩きます。ペダルの踏み込み具合によって叩いた音色が変化します。

#### フットブラッシュ

通常、オープン・ハイハットの音はスティックでシンバルパッドを叩いて鳴らしますが、ハイハットペダルのみでオープン・ハイハットの音を出す奏法を、フットブラッシュと言います。

ハイハットペダルのフットボード部をスティックで叩くイメージでかかとを使って踏むと、「シャーン」というオープン・ハイハットの音色を出すことが可能です。

ジャズの楽曲でよく使われる奏法ですが、多少鳴らし方にコツがいらしますので、練習してみましょう！



# ドラムキットの選択・ユーザーキットの作成

## プリセットキットとユーザーキットについて

このデジタルドラムには、20プリセットキットに加えて編集・保存が可能な5つのユーザーキットが選択できます。個々のパッドの音色や音量を調整した後、ユーザーキットに保存することで、次回の演奏時もお好みのセッティングで演奏が楽しめます。

※設定の変更は自動で保存されませんので、電源を切る前にユーザーキットへの保存をおこなってください。

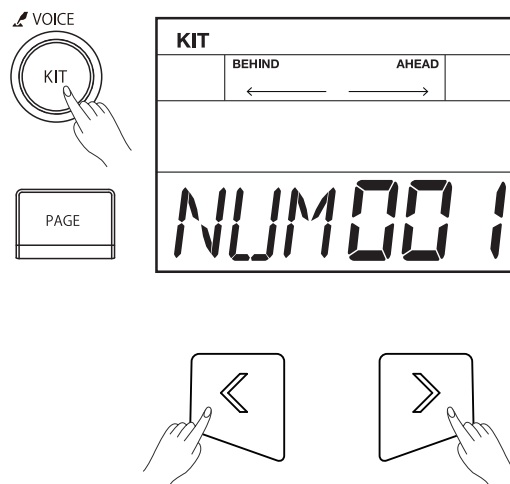
## ドラムキットのボリューム調整

ドラムキット全体のボリューム調整を行います。

1. [KIT/VOICE]ボタンを1回押して、キットメニューを表示します。
2. [PAGE]ボタンを1回押して、キットボリューム調整メニューを表示します。

パラメーター	設定範囲	LCDディスプレイ	詳細
KIT NAME	プリセット：1~20 ユーザー：21~25	NUM XXX	ドラムキットを選択します。
VOLUME	0~127	VOL XXX	ドラムキットボリュームの調整をおこないます。

3. [<]/>]ボタンまたはダイヤルでお好みのボリュームに調整します。

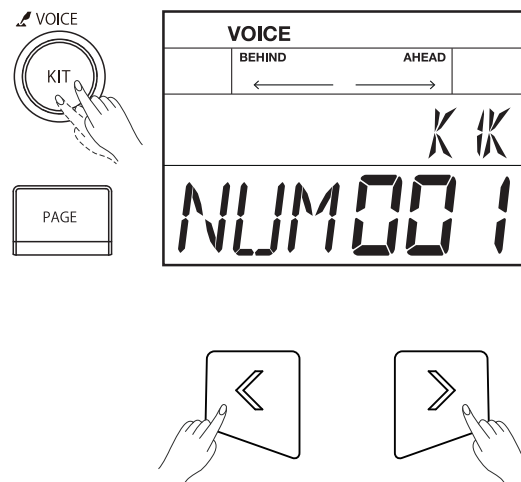


## パッドボイスのボリューム調整

各パッドごとのボリューム調整をおこないます。

1. [KIT/VOICE]ボタンを2秒以上長押しして、パッドボイスメニューを表示します。
2. ボリュームを調整したいパッドを1回叩きます。
3. [PAGE]ボタンを1回押して、パッドボリューム調整メニューを表示します。

パラメーター	設定範囲	LCDディスプレイ	詳細	Triggers:
VOICE NAME	1~226	NUM XXX	パッドボイスを選択します。	KIK (KICK) Sn (Snare) T1 (Tom1) T2 (Tom2) T3 (Tom3) T4 (Tom4) HH (Hi-hat) C1 (Crash1) C2 (Crash2) Rd (Ride) Pd (Hi-hat Pedal) PS (Hi-hat Splash)
VOLUME	0~127	VOL XXX	パッドボイスのボリュームを調整します。	

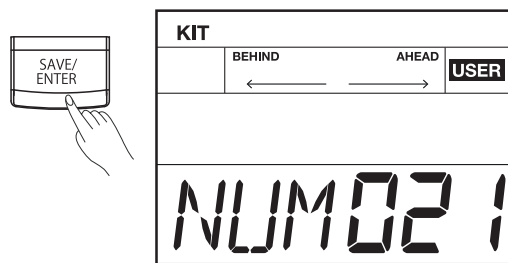


4. [<]/>]ボタンまたはダイヤルでお好みのボリュームに調整します。

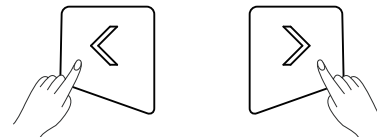
## ドラムキットの選択・ユーザーキットの作成

### ユーザーキットの保存

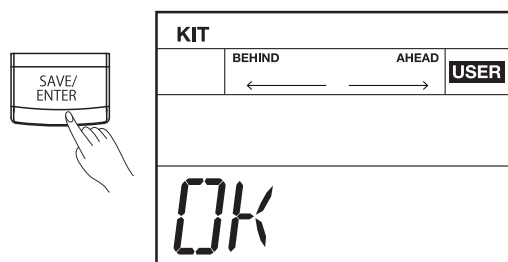
1. ドラムキットまたはドラムボイスのメニューの時に、[SAVE/ENTER] ボタンを押します。



2. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで保存するキットナンバーを選択します。  
(ユーザーキットの保存できるナンバーは21~25です)  
選択時はキットナンバーが点滅します。



3. 選択したナンバーが点滅している状態でもう一度[SAVE/ENTER]ボタンを押します。LCDディスプレイに「OK」と表示され、保存が完了します。



# ソングと一緒にプレイ

より演奏レベルを高めるため、ソングと一緒に練習しましょう。  
60種類の豊富なソングから、お好みのプレイスタイルを習得することが  
出来ます。(P.26のソングリストを参照)  
全てのソングはソングパートとドラムパートが分かれて収録されており、  
ソングパートだけを再生しながらドラムをプレイしたり、ドラムパート  
のみを再生して覚えることが可能です。各パート別々の音量調節も可能  
です。

## ソングと一緒にプレイする

1. [SONG]ボタンを押してソングメニューを表示します。

2. [PAGE]ボタンを押すことでメニューの切り替えが可能です。  
以下のリストを参照してください。

パラメーター	設定範囲	LCDディスプレイ	詳細
ソングの選択	1~60	NUM XXX	ソングを選択します
ソングパートボリューム	0~8	ACC XXX	ソングパートのボリュームを調整します
ドラムパートボリューム	0~8	DRM XXX	ドラムパートのボリュームを調整します

3. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルでパラメーターを調整します。  
各パートのボリューム調整メニュー時に、[<]/[>]ボタンを同時に押すと、  
対象のパートがミュートされます。(OFFと表示されます)

4. [START/STOP]ボタンでソングのスタート、ストップが可能です。

## ドラムパートのミュート

[DRUM OFF]ボタンを押してドラムパートのミュートのオン、オフが  
可能です。ミュート機能がオンの場合、LEDが点灯します。

## メトロノーム

### メトロノームのスタート/ストップと機能

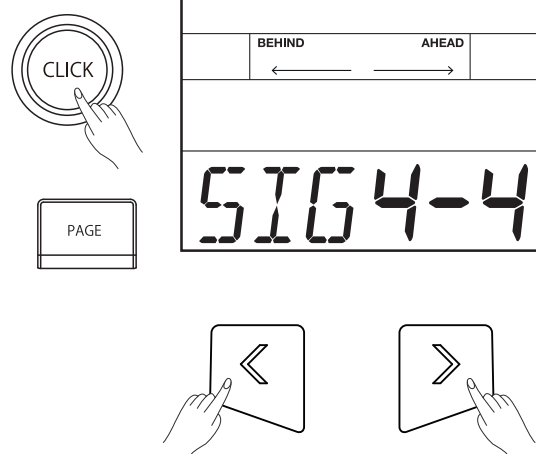
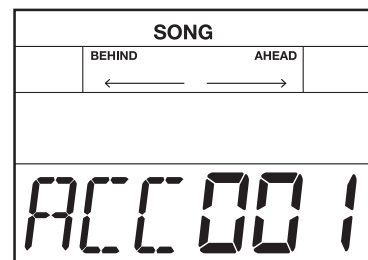
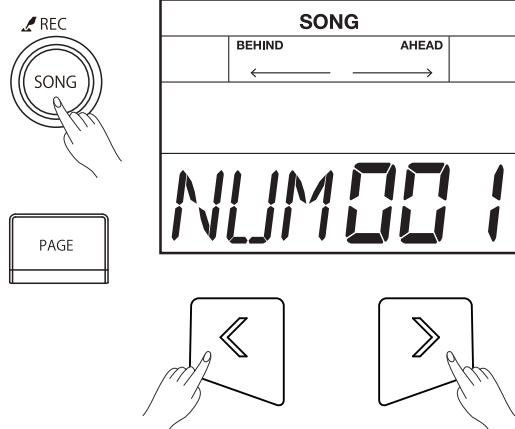
1. [CLICK]ボタンを押してください。  
メトロノームがスタートし、テンポに合わせてLEDが点滅します。

2. [PAGE]ボタンを押すことでメニューの切り替えが可能です。  
以下のリストを参照してください。

パラメーター	設定範囲	LCDディスプレイ	詳細
拍子	0-9/2, 0-9/4 0-9/8, 0-9/16	SIG XXX	拍子の調整をおこないます
間隔	1/2, 3/8, 1/4 1/8, 1/12, 1/16	INT XXX	リズムの間隔を調整します
ボリューム	0~5	VOL XXX	メトロノームの音量調整をおこないます
ボイス	1~6	NUM XXX	メトロノームのボイスを選択します

3. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルでパラメーターを調整します。

4. もう一度[CLICK]ボタンを押すと、メトロノームが停止します。



# レコーディング

DD-610J は演奏を録音することが可能です。  
一回の録音で2,500ノートの録音が可能です。

## 録音の準備

- [SONG/REC]ボタンを2秒以上押し続けてレコーディングメニューを表示します。録音準備段階になると、LEDが点滅します。自動で保存先のユーザーソング(061)が表示されます。
- [START/STOP]ボタンを押すと"RDY ---"と表示され、録音のスタンバイ状態になります。スタンバイ状態を解除する場合は、[SONG]/[KIT]ボタンを押してください。

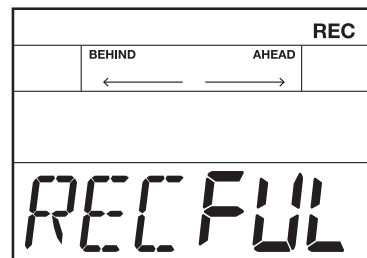
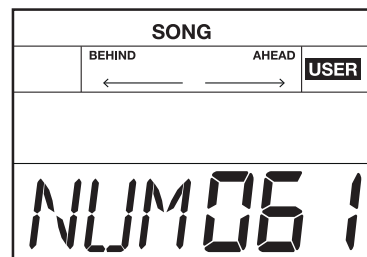
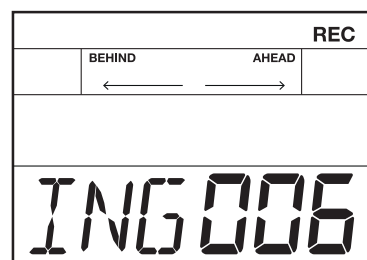
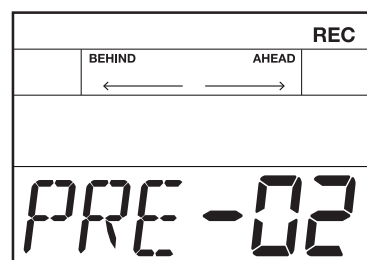
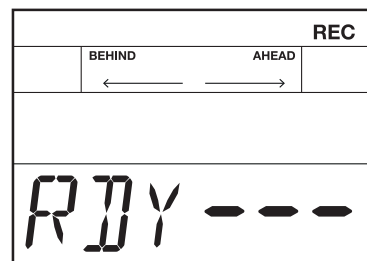
## 録音の開始と停止

- 録音を開始する方法は2通りあり、録音のスタンバイ状態で以下の操作をおこないます。
  - [START/STOP]ボタンを押す
  - パッドを叩く
- いずれかの操作をおこなうと、4カウント後に録音を開始します。
- 録音中は[SONG/REC]ボタンのランプが常に点灯し、LCDには"ING XXX"と表示され、"XXX"は小節番号を表します。
- もう一度[START/STOP]ボタンを押すと、録音を停止し[SONG/REC]ボタンのLEDが消灯します。
- 録音停止後は自動的に最後のオプションメニューに戻ります。LCDにユーザーソング「NUM061」と表示されます。[START/STOP]ボタンを押すと、録音したソングを再生します。

### メモ：

録音の途中で最大2,500ノートに達した場合は"REC FUL"と表示され、自動的に録音が停止します。

録音時はユーザーキットを使用しないでください。録音後にユーザーキットに変更が加わった場合、正常に再生できなくなります。



# コーチモード

コーチモードはより良いテンポ感、精度、スタミナなど、より優れたドラム演奏技能が習得できます。

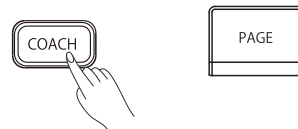
## コーチモードについて

コーチモードには3つのタイプがあります：

クワイエットカウント  
チェンジアップ  
ビートチェック

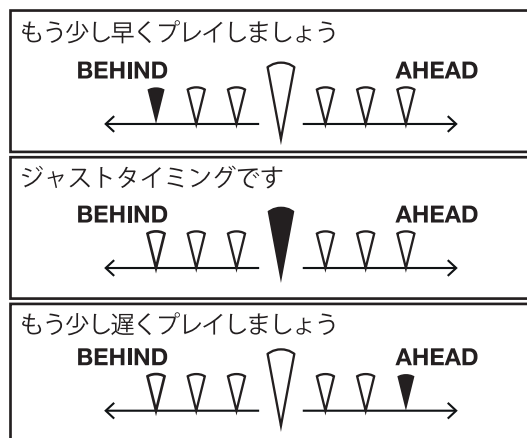
## コーチモード・コントロール

- [COACH]ボタンを押してコーチモードメニューを表示します。その後、繰り返し[PAGE]ボタンを押すと、クワイエットカウント、チェンジアップ、ビートチェック、メジャーヒントとパラメーターが切り替わります。以下のリストを参照してください。



コーチタイプ	ディスプレイ	詳細
クワイエットカウント	QUT CNT	テンポ間隔を習得するトレーニングです。3種類のモードに加えて、5種類のリズムタイプがあります。
チェンジアップ	CHG UP	3種類のリズムパターンでリズムの正確さをトレーニングします。リズムの種類は2小節ごとに変化します。
ビートチェック	BEA CHE	メトロノーム精度のトレーニングです。リズムタイプは13種類あります。
メジャーヒント	MEA	アクセントのオン・オフをおこないます。

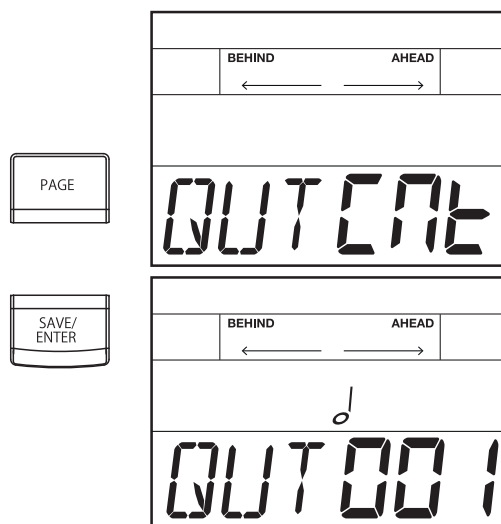
- [SAVE/ENTER]ボタンでトレーニングするコーチモードを選択します。
- その後、[PAGE]ボタンで関連するパラメーターを選択します。各コーチモードでは予めプログラムが設定されておりますが、ニーズに合わせて一部機能を調整できます。
- [TEMPO]ボタンでテンポの調整ができます。
- トレーニング中は正確さを示すLCDインジケータに注意してください。
- [COACH]ボタンを押して、コーチモードを終了します。



## QUT CNT (クワイエット カウント)

より正確なテンポ感覚を習得するのに適したトレーニングです。

- [PAGE]ボタンを押して、クワイエットカウントモードを選択します。
- [SAVE/ENTER]ボタンを押して、モードメニューを表示します。
- [PAGE]ボタンで「QUT」または「CTN」のパラメーターを選択し、[<]/[>]ボタンまたはダイヤルで調整します。次のページのリストを参照してください。





パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
QUT	1~5	QUT XXX	2分、4分、8分、8分3連、3 2分4連の順でリズムタイプが切り替わります。
CNT	1-1/2-2/3-3	CNT XXX	モードを選択します。 1-1 : 1小節カウントし、1小節ミュートします 2-2 : 2小節カウントし、2小節ミュートします 1-3 : 1小節カウントし、3小節ミュートします

4. [START/STOP]ボタンを押してトレーニングをスタートします。  
ボタンを押すと、1小節分のマイナスカウントからスタートします。  
選択したモードのカウント、ミュートが繰り返されます。  
トレーニング中でも、[TEMPO]ボタンを押してテンポを変更可能です。

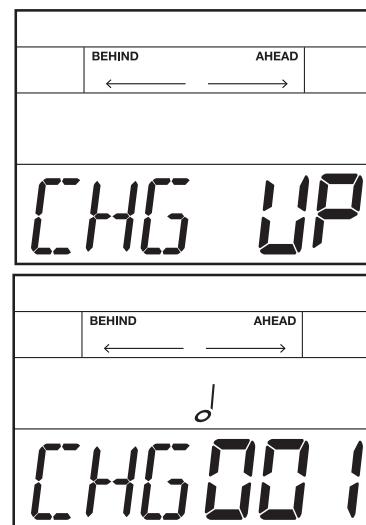


5. もし別のモードに変更したい場合は、[START/STOP]ボタンを押して一旦トレーニングを止め、モードを変更した後に再度[START/STOP]ボタンを押してトレーニングを再開してください。

## チェンジアップ

チェンジアップモードでは、2小節ごとにリズムタイプが切り替わります。  
リズムタイプの変化に瞬時に対応することで、リズムの正確さを高めます。  
スコアモードをオンにして、より高いスコアを目指しましょう！

- [PAGE]ボタンを押して、チェンジアップモードを選択します。
- [SAVE/ENTER]ボタンを押して、チェンジアップモードメニューを表示します。
- [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、リズムタイプを選択します。
- [PAGE]ボタンを押してスコア編集メニューを表示し、[<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、スコア機能のオン/オフを設定します。  
最初はオフに設定されています。

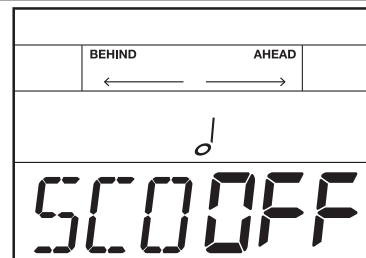


パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
CHG	1~3	CHG XXX	リズムタイプを選択します。
SCO	ON/OFF	SCO XXX	スコア機能のオン/オフを設定します。

リズムタイプ	ディスプレイ	詳細
P-1	CHG001	
P-2	CHG002	
P-3	CHG003	

5. [START/STOP]ボタンを押して、トレーニングをスタートします。  
ボタンを押すと、1小節分のマイナスカウントからスタートします。  
2小節ごとにリズムタイプが切り替わります。(右図参照)  
トレーニング中でも、[TEMPO]ボタンを押してテンポの変更が可能です。

6. スコアモードがオンの場合、右図のリズムタイプが1周した段階で自動的にトレーニングが終了し、スコアが表示されます。(100点満点)  
スコア表示を終了する場合は、[COACH]ボタンを押してモードセレクトメニューへ戻ります。  
スコアモードがオフの場合は繰り返し続けますので、[START/STOP]ボタンでトレーニングを止めてください。



## コーチモード

### ビートチェック

ビートチェックモードはメトロノームを使った基礎トレーニングです。スコアモードをオンにして、より高いスコアを目指しましょう！

1. [PAGE]ボタンを押して、ビートチェックモードを選択します。
2. [SAVE/ENTER]ボタンを押して、ビートチェックモードメニューを表示します。
3. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、ビートタイプを選択します。ビートは13種類の中から選択可能です。

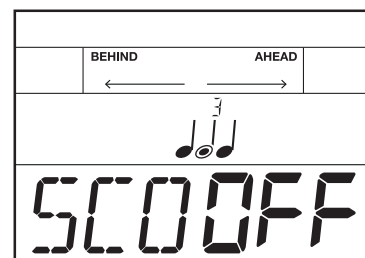
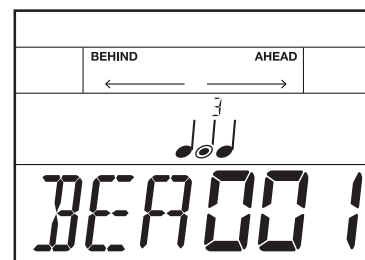
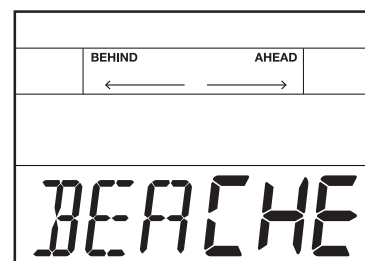
4. [PAGE]ボタンを押してスコア編集メニューを表示し、 [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、スコア機能のオン/オフを設定します。最初はオフに設定されています。

パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
BEA	1-13	BEA XXX	 ビートタイプを選択します。
SCO	ON/OFF	SCO XXX	スコア機能のオン/オフを設定します。

5. [START/STOP]ボタンを押して、トレーニングをスタートします。ボタンを押すと、1小節分のマイナスカウントからスタートします。トレーニング中でも、[TEMPO]ボタンを押してテンポの変更が可能です。
6. スコアモードがオンの場合、全てのリズムタイプが1周した段階で自動的にトレーニングが終了し、スコアが表示されます。(100点満点) スコア表示を終了する場合は、[COACH]ボタンを押してモードセレクトメニューへ戻ります。スコアモードがオフの場合は繰り返し続けますので、[START/STOP]ボタンでトレーニングを止めてください。

#### メモ：

スコアモードオフの場合はビートのクリックのガイドがありますが、スコアモードオンの場合はクリックガイドはありません。



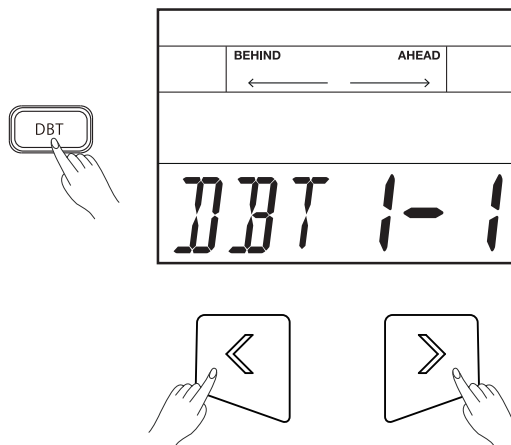
# DBT (ダブルベーストリガー機能)

ドラム未経験者がダブルベース(=2バスペダル)を踏むことは難しいことですが、DBT機能を使えば簡単に再現することが可能です。

## DBT機能をオンにする

- [DBT]ボタンを押すと、DBT機能がオンになります。  
[DBT]ボタンが点灯し、LCDに「DBT 1-X」と表示されます。  
(Xには1~4のいずれかが表示されます)
- [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、バスドラムのリピート回数を設定します。この設定は自動的に保存されます。

パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
BEA	1-1/1-2 1-3/1-4	DBT XXX	バスドラムのリピート回数を設定します。 1-1=1回踏むと、1回リピート(四分音符) 1-2=1回踏むと、1回リピート(八分音符) 1-3=1回踏むと、2回リピート 1-4=1回踏むと、3回リピート



- リピートの間隔はテンポを調整することで早くする、または遅くすることが可能です。

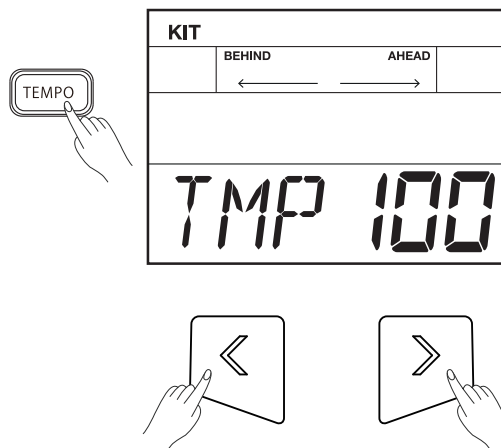
- 終了する場合は、[DBT]ボタンを押してください。

## テンポ

様々な場面で[TEMPO]ボタンを押して、メトロノームやソング等のテンポを変更することが可能です。

- [TEMPO]ボタンを押してください。
- [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、テンポを調整します。
- 3秒間操作しない状態が続いた場合、自動的にテンポ調整前に開いていたメニューに戻ります。

パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
テンポ	30~280	TMP XXX	テンポを調節します。

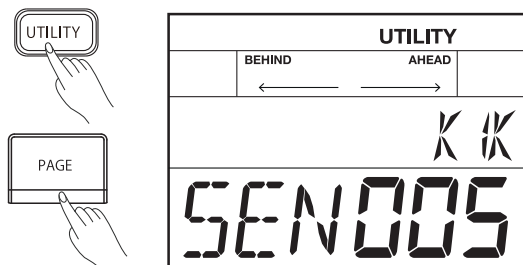


# ユーティリティモード

## ドラムパッドの設定変更

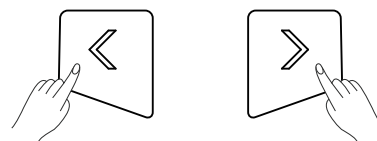
より自分好みのプレイを楽しむため、各パッドごとの感度やクロストークなど、詳細な設定が可能です。

1. [UTILITY]ボタンを押して、ユーティリティメニューを表示します。
2. [PAGE]ボタンを押して、設定を変更したいパラメーターを選択します。



パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
SENSITIVITY	1~16	SEN XXX	パッドの感度(音の強弱)調整をおこないます。感度を高くすると、パッドを弱く叩いても音量が大きくなります。感度を下げると、強くパッドを叩いても音量が小さくなります。
XTALK	1~8	XTK XXX	<p>クロストークのバランスを設定します。パッドを叩いた際、他のパッドが共振して発音しない様に、パッドの振動感度を調整します。場合によっては、パッド同士の距離が近すぎると、クロストークの調整だけでは共振を防ぎきれませんので、パッドの距離間を広げる等の工夫が必要な場合もあります。</p> <p><b>例：</b>スネアパッドを叩くと、タム1の音が微弱だが鳴ってしまっている</p> <p><b>調整方法：</b>"XTALK"を高くすると、他のパッドからのクロストークを受けにくくなりますので、この場合はタム1の"XTALK"を高くしてください。設定範囲を1つ上げる度にスネアパッドを叩いて、クロストークの状態を確認してください。値を高くしすぎると、2つのパッドを同時に叩いた際、強く打たれなかったパッドが鳴らなくなることがあります。</p>
CURVE	1~6	CUR XXX	パッドを叩く強さと音の強弱のバランスを設定します。次ページのカーブを参照してください。
RETRIG CANCEL	1~16	RTG XXX	<p>パッドを叩いた際の"2度鳴り"の抑制値を設定します。パッドを1回叩いた際、振動を感知して叩いていないのに2度発音してしまうことがあります。頻度が高い場合は、設定値を上げてください。</p> <p>設定値を上げすぎると、ロールなどパッドヒットの間隔が速い演奏などを行った際に音が抜けやすくなります。可能な限り低い設定値にすることを推奨します。</p>
MIDI NOTE	0~127	MID XXX	MIDI出力値を設定します。

3. 設定の調整をおこないたいパッドを1回叩きます。
4. [<]/[>]ボタンまたはダイヤルで、パラメーターを調整します。



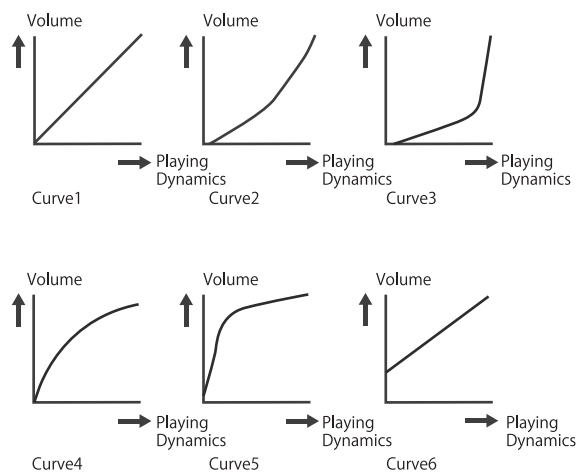
## ユーティリティモード

Curve 1: 最も標準的なカーブです。

Curve 2,3: カーブ 1 に比べて強く叩いた時に大きく変化します。

Curve 4,5: カーブ 1 に比べて弱く叩いた時に大きく変化します。

Curve 6: 弱く叩いても強く叩いた時のサウンドを維持しやすくなります。

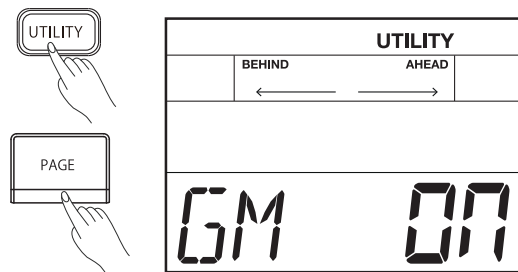


### MIDI NOTE :

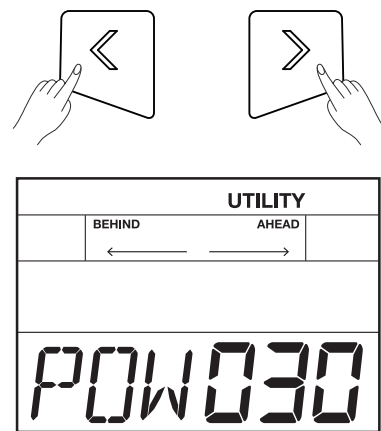
Trigger	MIDI	Trigger	MIDI
Kick	36	Crash1 Bow	49
Snare Head	38	Crash2 Bow	57
Tom1 Head	48	Open Hihat	46
Tom2 Head	45	Close Hihat	42
Tom3 Head	43	Pedal	44
Tom4 Head	41	Hihat Splash	21
Ride Bow	51		

## 音源モジュールセッティング

- [UTILITY]ボタンを押して、ユーティリティメニューを表示します。
- [PAGE]ボタンでパラメーターを選択し、[<]/[>]ボタンまたはダイヤルで設定を変更します。



パラメーター	範囲	ディスプレイ	詳細
GM MODE	ON/OFF	GM XXX	ON: チャンネル10はGMドラムキットに反応します。 OFF: ローカルのみ反応します。
AUTO POWER	30, 60, OFF	POW XXX	自動電源オフ機能です。 指定の時間内に何も動作がされ無い場合に電源が自動的にオフになります。 工場出荷時は30分に設定されています。  30=30分 60=60分 OFF=自動電源オフしない



# トラブルシューティング

問題	対策方法
音がでません。	電子ドラムにはスピーカーは搭載されておりません。ヘッドフォンまたはアンプを接続し、ボリュームが上がっていることをご確認ください。また、接続箇所に誤りがないか、ケーブルがしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。
パッドから音がでません。	各パッドに対象となるケーブルが接続されているかご確認ください。また、ケーブルがしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。
メトロノーム音が鳴りません。	メトロノーム機能がオンになっているかご確認ください。
他のパッドに比べて反応が鈍くなった。	使用頻度にもよりますが、パッドの消耗具合によって反応が鈍くなる、音が出なくなってしまうなどの症状が出る場合があります。数回に1回しか音が出なくなる、または音が出ないなどの症状が出た場合は、パッドの交換が必要となります。

※ 製品の不具合、パーツの紛失等によるご用命・ご相談につきましては、ご購入店舗様へご連絡ください。

# プロンプトメッセージ

メッセージ	詳細
REC FUL	録音できる最大値まで達しました。
FAC SEt	工場出荷時の状態に初期化しました。
EMP	ユーザーソングは何も保存されていません。
OK	正常に保存されました。

# Specifications

## ドラムキット

キット数：25 (20プリセット + 5ユーザーキット)  
GMドラムキット数：5

## ボイス

ボイス数：226 + 9 ハイハットコンビネーション

## ソング

プリセットパターン：60  
ユーザーソング：1

## レコーディング

最大ノート数：2500

## テンポ

30～280

## 音源モジュール 接続端子

ケーブルコネクタ・インプット、ヘッドフォン(PHONE)、  
ラインアウト(R、L/MONO)、MIDIアウト(MIDI OUT)、  
AUXインプット(AUX IN)、USB-MIDI

※タム4(TOM4) および クラッシュ2(CRASH2)は拡張用オプションパーツの接続用端子です。

## コントロールボタン

Power on/off, Master Volume, Click, Kit/ Voice, Save/ Enter, Drum Off, DBT, Coach, Song/ Rec, Start/Stop, Utility, Tempo, [

## 電源アダプター

DC 9V, 500mA  
(必ず専用アダプター DD9V/500mA をご使用ください)

## サイズ

125(W) X 187.5 (L) X 95 (H) mm

# ドラムキットリスト

No.	PRESET KIT
1	Acoustic 1
2	Funk Band 1
3	Jazz Brush 1
4	Rock 1
5	808
6	909
7	Indian 1
8	Percussion 1
9	Acoustic 2
10	Funk Band 2

No.	PRESET KIT
11	Jazz
12	Rock 2
13	Timbales
14	Electro
15	Indian 2
16	Percussion 2
17	Marimba
18	FX Mix 1
19	Stardust
20	FX Mix 2

# ドラムボイスリスト

No.	NAME
<b>KICK</b>	
1	22" Acoustic Kick 1
2	22" Acoustic Kick 2
3	Brush Kick 1
4	Brush Kick 2
5	22" Rock Kick 1
6	22" Rock Kick 2
7	Room Kick 1
8	Room Kick 2
9	Funk Kick
10	Vintage Kick
11	Reggae Kick
12	Fusion Kick
13	1970's Kick
14	Vintage Kick
15	Old School Kick
16	808 Kick
17	909 Kick
18	HipHop Kick
19	Dance Kick
20	Techno Kick
21	Magic Kick
22	FX Mix Kick
<b>SNARE</b>	
23	14" Acoustic Snare 1
24	14" Acoustic Snare Rim 1
25	14" Funk Snare 1
26	14" Funk Snare R 1
27	14" Funk Snare 2
28	14" Funk Snare Rim 2
29	Brush Snare 1
30	Brush Snare Rim 1
31	Brush Snare 2
32	Brush Snare Rim 2
33	Orchestra Snare
34	Orchestra Snare Rim
35	14" Jazz Snare
36	14" Jazz Snare Rim
37	14" Rock Snare
38	14" Rock Snare Rim
39	Room Snare
40	Fusion Snare
41	Big Band Snare
42	Vintage Snare
43	Live Snare
44	Reggae Snare
45	R&B Snare 1
46	Old School Snare
47	Magic Snare
48	808 Snare
49	808 Snare Rim
50	909 Snare
51	909 Snare Rim

52	Electronic Snare
53	Electronic Snare Stick
<b>TOM</b>	
54	Acoustic Tom 1
55	Acoustic Tom 2
56	Acoustic Tom 3
57	Acoustic Tom 4
58	Acoustic Tom 5
59	Acoustic Tom 6
60	Brush Tom 1
61	Brush Tom 2
62	Brush Tom 3
63	Brush Tom 4
64	Brush Tom 5
65	Brush Tom 6
66	Funk Tom 1
67	Funk Tom 2
68	Funk Tom 3
69	Funk Tom 4
70	Funk Tom 5
71	Funk Tom 6
72	Rock Tom 1
73	Rock Tom 2
74	Rock Tom 3
75	Rock Tom 4
76	Rock Tom 5
77	Rock Tom 6
78	808 Tom 1
79	808 Tom 2
80	808 Tom 3
81	808 Tom 4
82	808 Tom 5
83	808 Tom 6
84	909 Tom 1
85	909 Tom 2
86	909 Tom 3
87	909 Tom 4
88	909 Tom 5
89	909 Tom 6
90	909 Tom 7
91	909 Tom 8
92	Electronic Tom 1
93	Electronic Tom 2
94	Electronic Tom 3
95	Electronic Tom 4
96	Electronic Tom 5
97	Electronic Tom 6
98	Electronic Tom 7
99	Electronic Tom 8
<b>RIDE</b>	
100	21" Acoustic Ride
101	21" Acoustic Ride 1 Bell
102	Brush Ride 1
103	Brush Ride 1 Bell

104	Brush Ride 2
105	Brush Ride 21 Bell
106	20" Rock Ride
107	Electronic Ride
<b>CRASH</b>	
108	16" Acoustic Crash 1
109	16" Acoustic Crash 2
110	Brush Crash 1
111	Brush Crash 2
112	Rock Crash 1
113	Rock Crash 2
114	Splash
<b>HIHAT</b>	
115	14" Acoustic HiHat
116	14" Acoustic HiHat Edge
117	14" Acoustic HiHat Pedal
118	14" Standard HiHat
119	14" Standard HiHat Edge
120	14" Standard HiHat Pedal
121	Brush HiHat
122	Brush HiHat Pedal
123	Brush HiHat Splash
124	14" Rock HiHat
125	14" Rock HiHat Edge
126	14" Rock HiHat Pedal
127	14" Rock HiHat Splash
128	808 HiHat
129	808 HiHat Pedal
130	808 HiHat Splash
131	909 HiHat
132	909 HiHat Pedal
133	909 HiHat Splash
134	Dance HiHat
135	Dance HiHat Pedal
136	Dance HiHat Splash
137	Lo-Fi HiHat
138	Lo-Fi HiHat Edge
139	Lo-Fi HiHat Pedal
<b>PERCUSSION</b>	
140	Maracas
141	Metronome Bell
142	Mute Hi Conga 1
143	Mute Hi Conga 2
144	Open Hi Conga 1
145	Open Hi Conga 2
146	Low Conga
147	High Timbale 1
148	High Timbale 2
149	High Timbale 3
150	Low Timbale 1
151	Low Timbale 2
152	Low Timbale 3
153	Low Timbale 4
154	High Agogo



# ドラムボイスリスト

155	Low Agogo
156	Claves
157	Jingle Bell
158	Tambourine 1
159	Indian 1
160	Indian 2
161	Indian 3
162	Indian 4
163	Indian 5
164	Indian 6
165	Indian 7
166	Indian 8
167	Indian 9
168	Indian 10
169	Indian 11
170	Indian 12
171	African
172	Marimba C3
173	Marimba A3
174	Marimba C4
175	Marimba Db4
176	Marimba D4
177	Marimba Eb4
178	Marimba E4
179	Marimba F4
180	Marimba Gb4
181	Marimba G4
182	Marimba Ab4
183	Marimba A4
184	Marimba Bb4
185	Marimba B5
186	Marimba C5
187	Marimba Db5
188	Marimba D5
189	Marimba Eb5
190	Marimba E5
191	Marimba F5
192	Marimba Gb5
193	Marimba G5
194	Marimba Ab5
195	Marimba A5
196	Marimba Bb5
197	Marimba B5
198	Marimba C6
199	Cowball
200	Tambourine 2
<b>CRASH</b>	
201	FX 1
202	FX 2
203	FX 3
204	FX 4
205	FX 5
206	FX 6
207	FX 7

208	FX 8
209	FX 9
210	FX 10
211	FX 11
212	One
213	Two
214	Three
215	Four
216	Five
217	Six
218	Seven
219	Eight
220	Nine
221	Ti
222	Ta
223	Ei
224	An
225	E
226	Mute
<b>HIHAT COMBINATION</b>	
227	Acoustic
228	Jazz Brush
229	Rock
230	808
231	909
232	Dance
233	Marimba
234	Indian
235	African

# ソングリスト

No.	Name
1	Blues Funk
2	Fusion1
3	Cool Jazz
4	Blues1
5	Samba1
6	Vintage Hip-Hop
7	Nu-Jazz Funk
8	Soul
9	Vintage Funk
10	Trance
11	Country Pop
12	Classic Rock
13	Hardcore Hip-Hop
14	Vintage Dance Pop
15	Latin Jazz1
16	Salsa
17	80's Metal
18	BossaNova
19	Raggae1
20	Punk
21	Swing
22	Latin Jazz2
23	Bigband1
24	3'4 Jazz
25	Standard Jazz
26	6'8 Ballad
27	Pop Ballad
28	Pop Bossa
29	16bt Dance
30	Pop shuffle

31	Samba2
32	Mambo
33	Latin Rock
34	Latin Pop
35	Gtr Bossa
36	Country Blues
37	Rock
38	Raggae2
39	60's Rock
40	Blues2
41	Fusion2
42	Dance Funk
43	Modern Pop
44	Hip-hop
45	Latin Jazz3
46	Funk1
47	Bigband2
48	Funk2
49	Pop Funk1
50	Fusion3
51	Funk3
52	Fusion4
53	Fusion5
54	Pop Funk2
55	R&B
56	Drum&Bass1
57	Break Beat1
58	Dance1
59	Drum&Bass2
60	Latin Dance

## GM ドラムキットリスト

Note No.	Standard (bank 00)	Funk (bank 08)	Rock (bank 16)	Electric (bank 24)	Brush (bank 40)
Eb1[27]	High Q				
E 1[28]	Slap				
F 1[29]	Scratch Push				
F#1[30]	Scratch Pull				
G 1[31]	Sticks				
G#1[32]	Square Click				
A 1[33]	Metronome Click				
Bb1[34]	Metronome Bell				
B 1[35]	Acoustic Bass Drum				
C 2[36]	Standard Bass Drum	Funk Bass Drum	Rock Kick Drum	Electric Bass Drum	Brush Bass Drum
C#2[37]	Side Stick				
D 2[38]	Standard Snare	Funk Snare	Rock Snare Drum1	Electric Snare	Brush Snare
Eb2[39]	Hand Clap				
E 2[40]	Standard Snare Rim	Funk Snare Rim	Rock Snare Drum2	Electric Snare Rim	Brush Snare Rim
F 2[41]	Standard Tom 6	Funk Tom 6	Rock LowTom2	Electric Tom 6	Brush Tom 6
F#2[42]	Standard Hi-hat Close				
G 2[43]	Standard Tom 5	Funk Tom 5	Rock LowTom1	Electric Tom 5	Brush Tom 5
G#2[44]	Standard Hi-hat Pedal				
A 2[45]	Standard Tom 4	Funk Tom 4	Rock MidTom2	Electric Tom 4	Brush Tom 4
Bb2[46]	Standard Hi-hat Open				
B 2[47]	Standard Tom 3	Funk Tom 3	Rock MidTom1	Electric Tom 3	Brush Tom 3
C 3[48]	Standard Tom 2	FunkTom 2	Rock HiTom2	ElectricTom 2	BrushTom 2
C#3[49]	Standard Crash 1				
D 3[50]	Standard Tom 1	Funk Tom 1	Rock HiTom1	ElectricTom 1	Brush Tom 1
Eb3[51]	Standard Ride				
E 3[52]	Chinese Cymbal 1				
F 3[53]	Ride Bell				
F#3[54]	Tambourine				
G 3[55]	Splash Cymbal				
G#3[56]	Standard Cowbell				
A 3[57]	Standard Crash 2				
Bb3[58]	Vibra-slap				
B 3[59]	Ride Cymbal				
C 4[60]	Hi Bongo				
C#4[61]	Low Bongo				
D 4[62]	Mute Hi Conga				
Eb4[63]	Open Hi Conga				
E 4[64]	Low Conga				
F 4[65]	High Timbale				
F#4[66]	Low Timbale				
G 4[67]	High Agogo				
G#4[68]	Low Agogo				
A 4[69]	Cabasa				
Bb4[70]	Maracas				
B 4[71]	Short Whistle				
C 5[72]	Long Whistle				
C#5[73]	Short Guiro				
D 5[74]	Long Guiro				
Eb5[75]	Claves				
E 5[76]	Hi Wood Block				
F 5[77]	Low Wood Block				
F#5[78]	Mute Cuica				
G 5[79]	Open Cuica				
G#5[80]	Mute Triangle				
A 5[81]	Open Triangle				
Bb5[82]	Shaker				
B 5[83]	Jingle Bell				
C 6[84]	Bell Tree				
C#6[85]	Castanets				
D 6[86]	Mute Surdo				
Eb6[87]	Open Surdo				

# GM音源リスト

PIANO	STRINGS	LEAD
1 Acoustic Grand Piano	41 Violin	81 Lead1 (square)
2 Bright Acoustic Piano	42 Viola	82 Lead2 (sawtooth)
3 Electric Grand Piano	43 Cello	83 Lead3 (calliope)
4 Honky-Tonk Piano	44 Contrabass	84 Lead4 (cliff)
5 E.Piano 1	45 Tremolo Strings	85 Lead5 (charang)
6 E.Piano 2	46 Pizzicato Strings	86 Lead6 (voice)
7 Harpsichord	47 Orchestral Harp	87 Lead7 (fifths)
8 Clavi	48 Timpani	88 Lead8 (bass & lead)
MALLET	STRINGSENSEMBLE	PAD
9 Celesta	49 Strings Ensemble 1	89 Pad1 (newage)
10 Glockenspiel	50 Strings Ensemble 2	90 Pad2 (warm)
11 Music Box	51 Synth Strings 1	91 Pad3 (polysynth)
12 Vibraphone	52 Synth Strings 2	92 Pad4 (choir)
13 Marimba	53 Choir Aahs	93 Pad5 (bowed)
14 Xylophone	54 Voice Oohs	94 Pad6 (metallic)
15 Tubular Bells	55 Synth Voice	95 Pad7 (halo)
16 Dulcimer	56 Orchestra Hit	96 Pad8 (sweep)
ORGAN	BRASS	EFFECTS
17 Drawbar Organ	57 Trumpet	97 FX1 (rain)
18 Percussive Organ	58 Trombone	98 FX2 (soundtrack)
19 Rock Organ	59 Tuba	99 FX3 (crystal)
20 Church Organ	60 Muted Trumpet	100 FX4 (atmosphere)
21 Reed Organ	61 French Horn	101 FX5 (brightness)
22 Accordion	62 Brass Section	102 FX6 (goblins)
23 Harmonica	63 Synth Brass 1	103 FX7 (echoes)
24 Tango Accordion	64 Synth Brass 2	104 FX8 (sci-fi)
GUITAR	REED	ETHNIC
25 Nylon Guitar	65 Soprano Sax	105 Sitar
26 Steel Guitar	66 Alto Sax	106 Banjo
27 Jazz Guitar	67 Tenor Sax	107 Shamisen
28 Clean Guitar	68 Baritone Sax	108 Koto
29 Muted Guitar	69 Oboe	109 Kalimba
30 Overdriven Guitar	70 English Horn	110 Bagpipe
31 Distortion Guitar	71 Bassoon	111 Fiddle
32 Guitar Harmonics	72 Clarinet	112 Shanai
BASS	PIPE	PERCUSSIVE
33 Acoustic Bass	73 Piccolo	113 Tinkle Bell
34 Finger Bass	74 Flute	114 Agogo
35 Pick Bass	75 Recorder	115 Steel Drums
36 Fretless Bass	76 Pan Flute	116 Wood Block
37 Slap Bass 1	77 Blown Bottle	117 Taiko Drum
38 Slap Bass 2	78 Shakuhachi	118 Melodic Tom
39 Synth Bass 1	79 Whistle	119 Synth Drum
40 Synth Bass 2	80 Ocarina	120 Reverse Cymbal
SOUNDEFFECTS		
121 Guitar Fret Noise		
122 Breath Noise		
123 Seashore		
124 Bird Tweet		
125 Telephone Ring		
126 Helicopter		
127 Applause		
128 Gunshot		

# MIDI チャート

Function	Transmitted	Recognized	Remarks
Basic Default	10ch	1-16	
Channel Changed	x	x	
Mode Default	x	x	
Mode Messages	x	x	
Mode Altered	*****	*****	
Note Number : True Voice	0-127 *****	0-127 0-127	
Velocity Note On	○ 99H,V=1-127	○	
Velocity Note Off	○ (99H,V=0)	○	
after Key's	x	○	
Touch Ch's	x	x	
Pitch Bend	x	○	
Control Change			
0	x	○	Bank Select
1	x	○	Modulation
5	x	○	Portamento Time
6	x	○	Data Entry
7	x	○	Volume
10	x	○	Pan
11	x	○	Expression
64	x	○	Sustain Pedal
65	x	○	Portamento On/Off
66	x	○	Sostenuto Pedal
67	x	○	Soft Pedal
80	x	○	Reverb Program
81	x	○	Chorus Program
91	x	○	Reverb Level
93	x	○	Chorus Level
120	x	○	All Sound Off
121	x	○	Reset All Controllers
123	x	○	All Notes Off
Program Change : True Number	x	○	
System Exclusive	x	○	
System : Song Position	x	x	
Common : Song Select	x	x	
: Tune	x	x	
System : Clock	○	x	
Real Time : Commands	○	x	Start And Stop Only
Aux : Local On/off	x	x	
: All Notes Off	x	x	
Messages : Active Sensing	x	x	
: Reset	x	x	

○: YES x: NO

# MEMO



# MEMO



————— 輸入販売元 —————

**株式会社 キョーリツコーポレーション**

■製品に関するお問い合わせ

<http://kyoritsu-group.com/>

E-MAIL: [support@kyoritsu-group.co.jp](mailto:support@kyoritsu-group.co.jp)

DD610\_G01